

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都港区芝公園1-5-25
氏 名 港区長 清家 愛

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名			赤坂子ども中高生プラザ青山館学童クラブ											
2	学童クラブの所在地			郵便番号	107-0061			住所	東京都港区北青山3-4-1-201号						
3	設置・運営形態			公 設 民 営											
4	設置主体	名称		港区											
		住所		郵便番号	105-8511			住所	東京都港区芝公園1-5-25						
		代表者		港区長 清家 愛											
5	運営主体	名称		社会福祉法人 東京聖労院											
		住所		郵便番号	204-0003			住所	東京都清瀬市中里5-91-2						
		代表者		理事長 山田 秀昭											
6	学童クラブ事業開始年月			令和	2		年	4		月					
7	認証学童クラブ事業開始年月			令和	8		年	6		月					
8	支援単位ごとの状況 （※1）	ラ赤坂青子山子ども学中高生クラブ A館	専用区画面積	学童クラブ室1	66.87		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.91	m ²		
			児童数	35名											
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2		名		放課後児童支援員（非常勤）			2	名
				補助員（常勤）			0		名		補助員（非常勤）			1	名
9	開所時間	平日	放課後から		19:00		まで								
		土曜日・長期休業期間		8:00	から	19:00		まで ※土曜日は17:00まで							
10	国庫補助の有無			有											
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無			有											
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無			有											
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	35 (41)	日間提供 (夏季休業期間の全日数)		提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)						
			有	冬季休業期間	8 (15)	日間提供 (冬季休業期間の全日数)		提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)						
			有	春季休業期間	9 (11)	日間提供 (春季休業期間の全日数)		提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)						
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）												
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）												
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無			有		令和	6		年度	受審済み					
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）														
17	利用料	月額	3,000		円										
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)													

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

第 1 号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況											
学 生 赤 童 プ 坂 ク ラ フ B 青 山 館 中 高	専用区画面積	学童クラブ室 2	66.88	㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)				1.91	㎡	
	児童数	35	名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名		放課後児童支援員（非常勤）			1	名
		補助員（常勤）			1	名		補助員（非常勤）			2	名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		㎡		(児童数で按分したときの 1 名あたりの面積)					㎡	
	児童数		名									
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名		補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容	
・ 児童の意見聴取の場として、「カリッパ委員会」を随時開催 ・ 児童の希望を聞く機会として、アンケートボックスを設置 ・ 利用者満足度アンケートの実施	

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		毎日 児童館と併設をしている施設であることから、屋外運動場、遊戯室において自由遊びを励行。 主な遊び：ドッジボール、ドッジビー、サッカー、卓球、一輪車、ローラースケート、大縄など。 随時 児童館活動として、フットサルクラブ、ドッジボールクラブ、ローラーホッケークラブを開催し、学童クラブ児童の希望者も参加をしている。
「製作活動等」	毎 日		毎日 児童館と併設をしている施設であることから、工作室において自由工作を励行。 学童クラブにおいて提供しているおやつ空き箱等を工作室に配置し、リサイクル工作をしている。 随時 近隣の企業と連携をし、SDGs工作を毎月実施。 このほか、特別な活動として、トンボ玉作り、陶芸教室等も実施している。
「地域の文化等に触れる体験」	18	回	児童館のイベントに学童クラブ児童も参加 ・ 青山探検隊：地域の施設（子ども家庭支援センター、TEPIA、CHUMS、岡本太郎美術館、ののあおやま）を訪問 5回 ・ 職業体験：地域施設、保護者を講師に招き職業体験の場を提供 4回 ・ 季節の行事（七夕会、豆まき、恵方巻づくり） 3回 ・ 地域を巡る防災マップづくり 1回 ・ SDGsイベント（カリッパde SDGs、いのちのSDGs、自由研究）地域の方々との連携 3回 ・ 児童高齢者交流イベント（高齢者サービスセンター訪問） 2回
「自主学習」	毎 日		学童クラブ室内において、学校の宿題や、家庭学習等をできる場を提供。 また、児童館内図書室においても宿題などを実施できる場を提供している。
「児童の意見を反映させた行事」	12	回	毎月の誕生会において、誕生月の児童におやつメニューやゲーム等の内容の希望を聞き、実施している。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----